

奈良市 手をつなぐ親の会だより	NO 405	令和6年11月29日(金)
	発行	奈良市手をつなぐ親の会
	会長	小西英玄
	所在地	〒631-0801 奈良市左京 5-3-1 奈良市総合福祉センター内
	Tel 0742-71-0770	http://naraoyanokaiinfo/



今年もあと33日。一年早いですね。

冬が駆け足で近づいてくるこの頃
めっきり日脚も短くなって参りました。
奈良公園の紅葉も それぞれの個性で演出し
観光客を楽しませています。



過日 奈良の鹿愛護会のフォーラム『奈良のシカと人との共生～1000年先の未来につなぐ～』が開催されました。

奈良の鹿愛護会の大川靖則会長(元奈良市長)が、開催のご挨拶の中で、一般社団法人奈良市手をつなぐ親の会・奈良美鹿の会の活動の報告をされました。93歳です。お元気です！奈良美鹿の会の生みの親。そして、名づけ親でもあります。

「奈良の鹿、味の付いたビニールを食べて亡くなる鹿が増えています。そこで、養護学校を卒業した人たちにお願いして、奈良公園から鹿が食べてはいけなないゴミを回収して頂いています。

雨の日も、寒い日も365日清掃活動をして頂いています。もちろんお仕事に対しての委託費はお支払いしていますが、彼らの働く姿に感動・感謝しています」と言う内容でした。

想像してなかったメッセージを会場の方に届けてくださいました。

「福祉の大川」はご健在です。まさか、このフォーラムの場で、私たちの子どもにメッセージを頂けるとは思っていませんでした。何故か目頭が熱くなるのを感じました。

現在、奈良県 奈良の鹿愛護会 薬師寺 春日大社 様からの業務委託を頂き、所員の方の労働＝お給料として就労・生活支援を行っています。

ならの観光地best10は下記のようになっています。

- 東大寺:世界遺産であり、”奈良の大仏さま”が鎮座する寺院
- 奈良公園:鹿や梅、桜などの自然と歴史的な建造物が楽しめる公園
- 法隆寺:世界最古の木造建築が並ぶ聖徳太子ゆかりの寺院
- 春日大社:鹿おみくじ、国宝殿などが人気の神社
- 興福寺:五重塔や国宝館などが見どころの寺院
- 薬師寺:龍宮造りの華やかな伽藍と白鳳仏が美しい寺院
- ならまち:古い町並みやカフェ、雑貨屋などがあるエリア
- 奈良国立博物館:奈良の仏教美術や文化財を展示する博物館
- その他:唐招提寺、飛鳥など

ランキングの1, 東大寺 2, 奈良公園 4, 春日大社 5, 興福寺 6, 薬師寺 8, 奈良国立博物館が美鹿の会が清掃業務で関わっている所です。

健全者が社会的ルールを守らない行為のフォローアップを美鹿の会の障害者が担当しているので、福祉と環境・観光のコラボレーション。これが奈良の福祉です。

オータム・アミーゴ・フィエスタ 報告

11月10日(日)奈良市総合福祉センターで『オータム・アミーゴ・フィエスタ2024』を開催いたしました。(社福)奈良市社会福祉協議会と奈良市心身障害者・児福祉協会連合会(市障連6団体)との共催です。

『オータム・アミーゴ・フィエスタ2024』開催目的の本音は、奈良市総合福祉センターの必要性の再確認です。福祉センターのソフト機能としての存在をアピールすることです。キーワードは「地域福祉」、「居場所づくり」です。

「オータム・アミーゴ・フィエスタ」で、新しい発見がありました。昨年から、障がい者を理解して頂こうと 障がい者体験コーナーをはじめました。市障連6団体がそれぞれ、車椅子の体験、手話のミニ講座、視覚障害者の手引き、親の会では、「知ってほしいな。わたしたちの子どもを！」コーナー 等に取り組みました。

新しい発見:担当している障がい者の方の表情が素晴らしかったです。笑顔で生き生きとして話されている姿に感銘しました。

福祉避難所

『防災と障害者 ～福祉避難所は大丈夫？～』を企画して、福祉避難所のモデルハウスをイメージしました。防災用簡易トイレ、防災用シャワー、防災用ダンボールベッド、防災用簡易ベッド、防災用テントなどを揃え展示しました。あわせて、奈良市危機管理課より展示物。保存食200食のご提供があり、参加者に試食して頂きました。

「福祉避難所」に関して、「障害者だからこの様にしてほしい」ではなく、実際トイレの体験をしていただければ、違いを感じとって頂ける筈です。

ダンボールベッドの寝心地と簡易ベッドの違い、空間・プライバシースペース確保のテント、すべて違いを体験していただき、参加者の「私たちも、こちらの方がいいわあ～」などの意見から、福祉避難所のあるべき姿を導く内容の演出をしました。

「奈良は災害が起らない都」みたいな安心感が市民にはありますが、今後いつ被災者になるかもしれません。常に備えの心がけの意識を持っていただくのも目的の一つです。

今回が「福祉避難所」のキックオフ企画です。今後バージョンアップして継続をしてまいります。

親の会 啓発コーナー

親の会は、「(旧) みどり園」のスペースで「知ってほしいな。わたしたちの子どもを！」の啓発活動を行いました。サマーカーニバルで好評だった 障害を分りやすく説明した絵本を読んでいただく「絵本コーナー」と、旧みどり園の教室を利用した「啓発ワークショップ」を実施しました。「イベントの人の流れから離れているので、来られるかな・・・？」との心配がありました。理事さんによる呼び込みも行い、多くの方に来ていただきました。

絵本コーナーでは、スタンプ目当ての子どもたちも、「絵本を読んでね。」と促すと、みんな素直に応じてじっくり本を読んでいたように思います。大人の方も、絵本なので短い時間で完結するので「良かった」と言っていた方もおられました。



啓発ワークショップも、席や資料が足りなくなるくらい多くの方が参加してくださり、関心の高さがうかがえました。

昨年のオータム・アミーゴ・フィエスタから始めた取り組みですが、何回か実施する中で、方法も含め一歩も二歩も前進したように思います。



12月の「県民だより」に、まほろば「あいサポート運動」の特集があり、奈良県手をつなぐ育成会の「啓発キャラバン隊」の活動が掲載されています。ご一読ください。

令和6年度親子同窓会

～奈良東養護学校西の京体育館にて～

11月10日 この日は「オータム・アミーゴ・フィエスタ」の開催日。
どちらに行こうか？

息子に聴いて決めたいところですが…

同窓会という言葉だけでは分からない息子。

美味しいもん釣られてアミーゴに行くか？

学校に行って友達や先生方に会って音楽を楽しむか？

色々考えた末、同窓会に連れて行こうと私が決めました。



学校に到着するなり「真ちゃ～ん」と先生に声をかけてもらい申し込んでいたおやつを受け取り満面の笑顔(^^)!

新しく入会された方、新成人の人たちの紹介の後、卒業生がそれぞれに得意な歌やダンス・手品に制作したプラモデルの発表と盛沢山でした。

その後、お待ちかねの奈良県内の養護学校の先生や退職された先生そして家族そのほかの人で構成されている「春咲きコンサート」や「いってみい～ひんサマーカーニバルin奈良ロイヤルホテル」でもお馴染みの「ほんまにもお～校務店」の演奏や歌が始まりました。

スクールバスに乗って行きます～♪と歌い始めると身体をぴよんぴよん動かし超ご機嫌の息子。

近頃は、働き方改革で卒業後は先生方との繋がりが少なくなっている中でバンドという形で子供たちにいつまでも寄り添い支えてくださる先生方の存在をとっても心強く感じます。

先生方からも「とっても楽しかった」「気持ちを込めて歌わせてもらいました」「また、来年も僕たちの歌を聴いてほしいです」というお声を頂戴しました。

余談ですが、この「ほんまにもお～校務店」さんは、春咲きコンサートから誕生したグループなんですよ。皆さんご存じでしたか？

そしてこの日私が一番嬉しかったこと。

椅子に腰かけている息子に一学年上の男の子満面の笑顔で近づき手を差し伸べて一緒に前に行こうと誘ってくれたこと。

二人は言葉を交わすわけではなくジェスチャーだけの会話です。

障がいのある人たちをサポートしていく中で最も大切にして欲しいのが「寄り添う気持ち」だと私は思っています。

最後に、毎年準備から開催までお世話して下さっている先生方や保護者の皆様ありがとうございます。

事務局 中前 克子

行事予定

12 月	(場 所)	(主 催)
近畿大会	1(日) 大阪市	近畿連
クリーン作戦	2(月) 市役所玄関前(10時集合)	市親の会
障害者週間	3(火)~9(月)	
青年学級 クリスマス会	14(土) 県社会福祉総合センター	市親の会青年学級
(県)本人の会 クリスマス会	15(日) 橿原神宮・養正殿	県育成会本人の会
市理事会	20(金) 市総合福祉センター	市親の会
喫茶シャローム 年内最終活動日	20(金) 市総合福祉センター	喫茶シャローム

1 月	(日程)	(場 所)	(主 催)
クリーン作戦	6(月)	市役所玄関前(10時集合)	市親の会
青年学級 新年会	11(土)	む~ちゃん	市親の会青年学級
(県)二十歳のつどい	12(日)	県社会福祉総合センター	県育成会
市理事会	24(金)	市総合福祉センター	市親の会
(県)本人の会 ミュージック・ケア	26(日)	県福祉パーク多目的運動ホール	県育成会本人の会

(県)本人の会 ミュージック・ケア ご案内

日 時 : 令和7年1月26日(日):13時30分~15時30分(受付 13時~)

場 所 : 県営福祉パーク多目的運動ホール (田原本町大字多722)

内 容 : 1部 尾川先生による音楽療法
2部 サンメイトみんなで楽しく(ハンドベル 等)

持ち物 : 上履き、お茶など

定 員 : 20組(40名)

申込み : 1月17日までに 各自 県育成会まで FAX(0744-29-0151)

県育成会会員には申込み用紙をお届けしています。

災害義援金について

全国手をつなぐ育成会連合会(全育連)より「6月から7月の東北地方の集中豪雨による激甚災害」および「1月に大地震のあった能登地方の9月下旬の集中豪雨災害」で被害に遭われた育成会関係の皆様に対するお見舞い金の要請がありました。

それぞれに対して、50円×136名(会員数)=6800円 ずつ(合計 13600円)を県育成会を通じて、全育連に届けました。